



第 15 回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース
 兼ナショナルチーム選手選考参考大会
 実施要項(v31)

- 1 主 催 財団法人 日本自転車競技連盟
 2 協 賛 社団法人全国競輪施行者協議会 財団法人日本自転車競技会 一般社団法人日本競輪選手会
 3 協 力 一般社団法人静岡県自転車競技連盟
 4 後援(予定) 静岡県 静岡県教育委員会 公益財団法人静岡県体育協会 伊豆市 サイクルメッカ伊豆推進協議会
 財団法人 JKA 財団法人日本サイクルスポーツセンター
 5 期 日 2012 年 8 月 25 日(土) ~ 26 日(日)
 6 会 場 伊豆ペドローム(周長 250m・屋内・木製走路) 静岡県伊豆市大野 1826
 7 日 程 8 月 24 日(金) 16:00 ~ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 25 日(土) 9:00 ~ 開会式
 9:30 ~ 競技開始
 16:00 ~ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 26 日(日) 9:00 ~ 競技
 14:40 ~ 閉会式

- 8 参加資格
 (1)競技者: 男女エリート
 2012 年度(財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 1994 年以前生れの男女。
 男女ジュニア
 2012 年度(財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 1994 年および 1995 年生れの男女。
 (2)監督: 団体種目に出場する団体毎 1 名。
 2012 年度有効な公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく「公認自転車競技上級コーチ」, 「公認自転車競技コーチ」, 「公認自転車競技上級指導員」, 「公認自転車競技指導員」、または財団法人日本自転車競技連盟「公認審判員」「競技者」のいずれかの資格を有すること。
 日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格を有していることが望ましい。

- 9 参加制限
 (1)男女エリート: 1 名につき個人種目 2 種目とオムニアム、団体種目は 1 種目まで申込みができる。ただし、このカテゴリに参加する 1994 年生まれの競技者はジュニアカテゴリに参加できない。
 (2)男女ジュニア: 1 名につき個人種目 2 種目まで申込みができる。

- 10 申込推薦
 (1)都道府県連盟からの推薦
 申込推薦基準に基づきすべての種目に競技者を推薦することができる。
 (2)学連、高体連、実業団、JPCAからの推薦
 申込推薦基準に基づき団体種目(マディソン含む)に競技者を推薦することができる。
 個人種目について都道府県連盟からの推薦を受けていない者について、2012 年大会については、申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。
 (3)本連盟強化委員会からの推薦
 個人各種目 2 名以内と団体種目に競技者を推薦することができる。
 推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。

- 11 申込推薦基準
 申込み締切日から 1 年前までの下記大会:

トラック世界選手権大会および UCI トラック・ワールドカップ	各種目 8 位以内
ジュニア・トラック世界選手権大会	各種目 8 位以内
全日本プロ選手権トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
全日本アマチュア選手権トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
JOC ジュニアオリンピックカップ	各種目 8 位(チーム)まで
全国高校対抗選手権大会トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
全日本大学対抗選手権トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
全日本実業団選手権トラック・レース	各種目 8 位(チーム)まで
全日本選手権トラック・レース	各種目 3 位(チーム)まで

- 12 実施種目・標準人数
 (1)男子エリート:
- | | | |
|---------------|--------|-------------|
| 1km タイム・トライアル | (MEKT) | 8 名 |
| スプリント | (MESP) | 12 名 |
| 4km 個人パーシュート | (MEIP) | 8 名 |
| 40km ポイント・レース | (MEPR) | 24 名 |
| スクラッチ | (MESH) | 24 名 |
| ケイリン | (MEKE) | 21 名 |
| マディソン | (MEMA) | 12 組 (24 名) |

4km チーム・パーシュート	(METP)	6 チーム
チーム・スプリント	(METS)	6 チーム
オムニアム	(MEOM)	12 名

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。
METP は 6 名、METS は 4 名まで申込むことができる。

- (2)男子ジュニア:
- | | | | |
|---------------|--------|------|-----------------|
| 1km タイム・トライアル | (MJKT) | 6 名 | 1 分 09 秒 000 以内 |
| スプリント | (MJSP) | 6 名 | 11 秒 300 以内 |
| 3km 個人パーシュート | (MJIP) | 6 名 | 3 分 42 秒 000 以内 |
| 15km ポイント・レース | (MJPR) | 18 名 | 全国大会決勝進出者 |

- (3)女子エリート:
- | | | | |
|----------------|--------|-------|--|
| 500m タイム・トライアル | (FEKT) | 8 名 | |
| スプリント | (FESP) | 8 名 | |
| 3km 個人パーシュート | (FEIP) | 8 名 | |
| 20km ポイント・レース | (FEPR) | 20 名 | |
| スクラッチ | (FESH) | 16 名 | |
| ケイリン | (FEKE) | 6 名 | |
| 3km チーム・パーシュート | (FETP) | 4 チーム | |
| チーム・スプリント | (FETS) | 4 チーム | |
| オムニアム | (FEOM) | 8 名 | |

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。
FETP は 5 名、FETS は 3 名まで申込むことができる。

- (4)女子ジュニア:
- | | | | |
|----------------|--------|-------|-----------|
| 500m タイム・トライアル | (FJKT) | 4 名 | 公認記録上位者 |
| 2km 個人パーシュート | (FJIP) | 4 名 | 公認記録上位者 |
| 10km ポイント・レース | (FJPR) | 12 名 | 全国大会決勝進出者 |
| 3km チーム・パーシュート | (FJTP) | 1 チーム | |

男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

13 競技規則 2012 年度版(財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。

14 表彰

- (1)男女エリート: 第 1 位にチャンピオンジャージ、メダル、賞状、第 2、3 位にメダル、賞状を授与する。
参加者が 4 名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス 1 とする。
- (2)男女ジュニア: 第 1、2、3 位にメダル、賞状を授与する。
参加者が 4 名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス 1 とする。

15 参加申込

- (1)申込方法 加盟団体毎に所定の申込書に必要事項を記入し、郵送ならびに電子メールにて送信のこと。団体種目については、高体連・学連・実業団登録チームからの申込みも受け付けるが、重複しないように注意すること。
- (2)申込先 〒170-0052 東京都港区赤坂 1 - 9 - 3 日本自転車会館 3 号館 3F
財団法人 日本自転車競技連盟 送付先メールアドレス:gyomu@jcf.or.jp
- (3)申込期限 男女エリート 2012 年 7 月 31 日(火)必着。
男女ジュニア 2012 年 8 月 3 日(金)電子メールにて必着。郵送は 8 月 6 日(月)必着。

16 参加料 参加料は、参加が確定後に競技者 1 名につき、5,000 円(オムニアム参加の場合は別途 5,000 円)を各団体がとりまとめ(財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

17 その他

- 2012 年度有効の登録証を受付時に提出すること。
- ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。
- ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- 年間を通して賠償責任保険および傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- 健康保険証を持参すること。
- 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- 本大会における肖像権は JCF に帰属される。大会受付時に肖像権の同意書用紙を配布するので署名の上提出すること。
- タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- 参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。

